

——生まれてきた意味は、それぞれみんな違う。
でも、意味のない「いのち」なんて、ひとつもないんだよ。

日野原重明先生
102歳お誕生日記念

いのちはめぐる

日野原先生のお話と 音楽劇 葉っぱの四季 フレディ

●原案・脚本/日野原 重明 ●原作/レオ・バスカーリア "The Fall of Freddie the Leaf: A Story of Life for All Ages"
●日本語訳/みらいなな ●脚色・演出/田中 由紀子 (キャトル・リーフ) ●制作/NPO法人キャトル・リーフ

2013

10.6 [日] 14:00開演 開場は開演の30分前
18:00開演

銀座ブロッサム (中央区立中央会館)

入場料

3,000円 *収益金は東日本大震災復興支援の
義援金として寄付します。
(特製パンフレット、
オリジナル主題歌CD付き) 全席指定

出演者

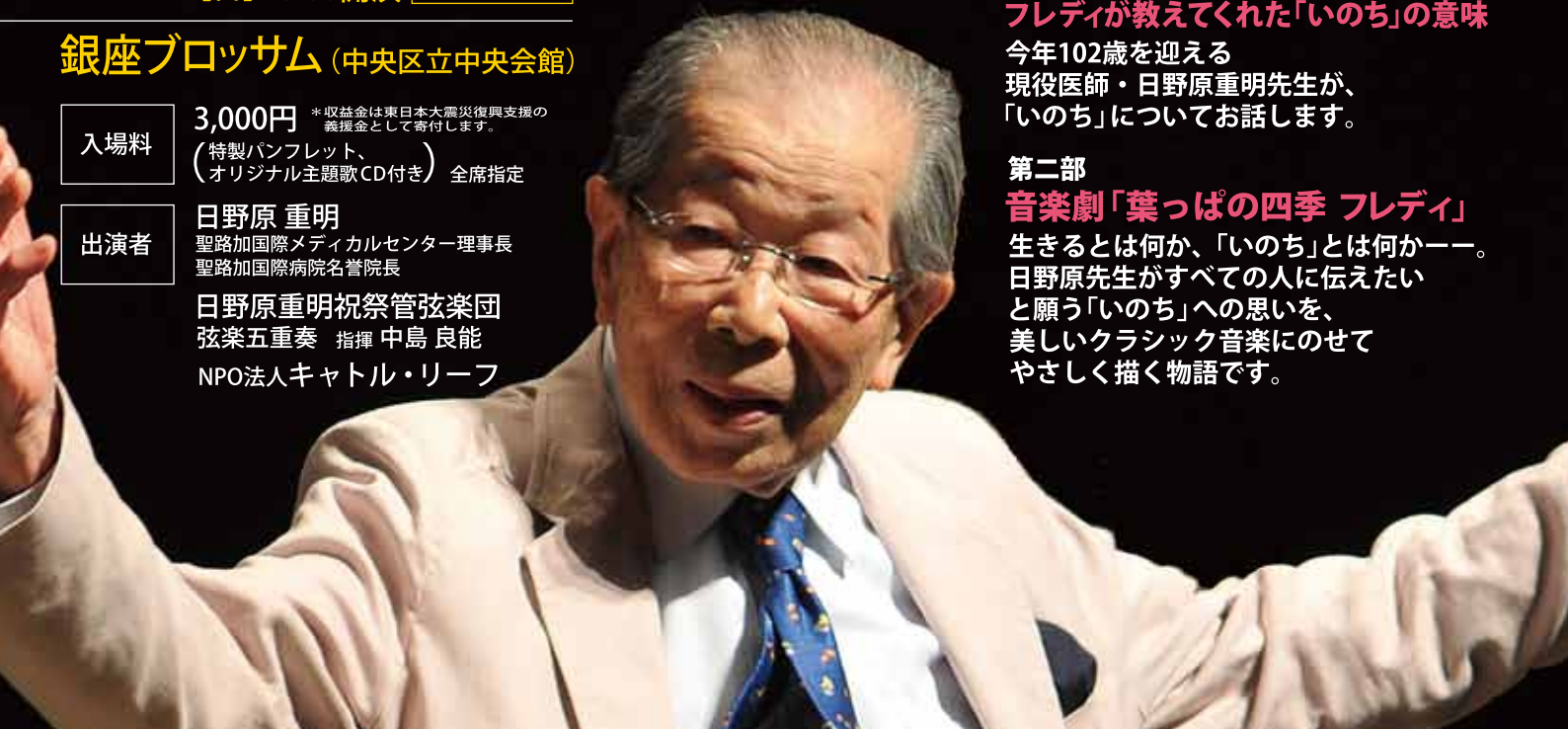
日野原 重明
聖路加国際メディカルセンター理事長
聖路加国際病院名誉院長
日野原重明祝祭管弦楽団
弦楽五重奏 指揮 中島 良能
NPO法人キャトル・リーフ

第一部

日野原重明先生の講演
フレディが教えてくれた「いのち」の意味
今年102歳を迎える
現役医師・日野原重明先生が、
「いのち」についてお話します。

第二部

音楽劇「葉っぱの四季 フレディ」
生きるとは何か、「いのち」とは何か——。
日野原先生がすべての人に伝えたい
と願う「いのち」への思いを、
美しいクラシック音楽にのせて
やさしく描く物語です。



主催: NPO法人 キャトル・リーフ / 後援: 中央区

NPO法人キャトル・リーフは、病院や高齢者福祉施設、特別支援学校などにミュージカルを通して楽しい時間をお届けします。